

平成22年
12月号
〔552号〕



かねやま



農地を守れ

過疎・高齢化や後継者不足などの影響で、町内にも遊休農地が目立つようになりました。集落などで遊休農地を無くそうと活動する団体の取り組みをお伝えします。



手入れされた農地が見せる美しい景観（中川）

中山間水沼機械利用組合

▶ 耕作物

・ソバ

▶ 耕作面積

・ソバ4.5ヘクタール

集落の高齢化が進み農業をやることが困難になり、農地が荒れることを危ぐし組合を立ち上げました。地産地消を目指しトラクターを購入し、作業の効率化を図りました。

収穫したソバは、収穫祭を開き組合員や集落の老人クラブの方で味わっており、集落内の交流にもつながっています。

これからも組合員同士で指導し合いながら現在耕作している農地を荒らさないようにしたいと考えています。



地産地消を目指すソバづくり

大志農産物生産販売組合

▶ 耕作物

・米 ・ソバ ・アスパラガス

▶ 耕作面積

・米55アール ・ソバ30アール
・アスパラガス15アール

農地の基盤整備を実施しましたが、農業をやめる人が多くいました。個人でできることは限られていると考え、組合全体で農地を守る取り組みを始めました。収穫した作物は、収穫祭を開いて組合員で味わっており、集落内の交流にもつながっています。

集落では、農産物生産販売組合を核として、冬期間の除雪作業のネットワークなどにも広がり集落での他の活動にも波及しています。



新ソバの脱穀作業

町の農家数の変遷

(単位：戸)

年	専業農家	第1種兼業農家	第2種兼業農家	合計
昭和40	163	426	385	974
昭和50	104	107	676	887
昭和60	164	56	611	831
平成7	170	23	452	645
平成17	66	13	392	471

※第2種兼業農家には、自給的農家も含まれます。(資料：農業センサス)

町の経営耕地面積の変遷

(単位：a)

年	田	樹園地	畑	合計
昭和40	28,550	4,141	22,065	54,756
昭和50	23,781	2,980	14,484	41,245
昭和60	21,850	2,485	10,208	34,543
平成7	17,559	1,627	8,752	27,938
平成17	11,731	624	4,018	16,373

(資料：農業センサス)



藤倉宮農組合

▶ 耕作物

・米

▶ 耕作面積

・米2ヘクタール

高齢化により農地を耕作することができなくなったり、農地の借り手もいなくなったりして、集落の農地の遊休化が進んでいました。

そこで、組合を作り農地を有効利用できないかと考え米づくりを始めました。農機具への過大投資を防ぐため、一部を除き中古品を使用しています。ここで収穫した米は、業者をとおして販売しています。

今後は、米以外の作物づくりや、現在採れている良質な米の更なる販売促進を考えています。



組合で使用している農機具

上横田受託組合

▶ 耕作物

・米 ・アスパラガス ・花

・ワラビ ・シイタケ

▶ 耕作面積など

・米5ヘクタール

・アスパラガス10アール

・花10アール ・ワラビ30アール

・シイタケ原木500本

基盤整備された農地が荒れてしまったことに危機感を持ち、整備を始めました。少人数で行っているため、人手不足が大きな悩みになっています。

地区にある田んぼの整備は、ほぼ100パーセント完了したので、これからは、畑の整備をして作物を作り、それを見て回ることができるウォーキングコースができたらと考えています。



アスパラガス畑の手入れ

カメに似た形の ジャガイモが 採れる

このほど、目黒愛次さん（大塩）の畑でカメに似た形のジャガイモが採れました。目黒さんは「土から出てきたときは本当にカメだと思った。カメだから縁起がいいことがありそうだ」と感想を話しました。



目黒さんの畑で採れたジャガイモ



版画を寄贈する加藤さん（右）

中川と大志の風景を描く 加藤さんが版画を寄贈

このほど、加藤隆夫さん（大栗山出身）から町に版画2点を寄贈いただきました。版画は「中川」がにほんの里100選に選ばれたことを記念して加藤さんが制作したものです。加藤さんは「自分の生まれ育ったところが選ばれてうれしい」と話しました。寄贈いただいた版画は、ゆうゆう館に展示されています。



会場を沸かせる三遊亭好楽師匠

笑顔の花が咲く 三遊亭好楽師匠が講演

文化講演会は11月16日、御神楽館で開かれ小学生から高齢者まで約300名が来場しました。講演会は「笑いと人生」と題し、落語家の三遊亭好楽師匠を講師に迎えました。好楽師匠が「何があっても笑っている人生がいい人生」と自身の人生経験などを話すと、満員に膨れ上がった会場は大きな笑いの渦に包まれました。

寒さを吹き飛ばす熱戦 妖精の里に剣士が集う

第19回妖精の里剣道大会は11月13日、町民体育館で開かれました。大会には町内外から約100名の小中学生が集まり、個人戦と団体戦合わせて6部門で優勝が争われました。町内の選手では、横田剣友会の五ノ井潤くん（金山小6年・本名）が個人戦小学校5・6年男子の部で3位に入賞しました。



熱戦を繰り広げる子どもたち



盛り上がった腹話術

川口保育所で公演 家族で腹話術を楽しむ

町内保育所合同の腹話術の公演は11月20日、川口保育所で開かれました。公演には、保育所の子どもたちや保護者など合わせて約30名が参加しました。参加者は講師のNPO法人日本腹話術師協会の上遠野一也さんの腹話術を見たり、上遠野さんと一緒にバイオリンを弾いたりして楽しんでいました。

多くの力作を展示 御神楽館で美術展を開催

第19回会津西部巡回美術展は11月20、21日、御神楽館で開かれました。美術展では、昭和・金山・三島・柳津の4町村に居住する方などの絵画・彫塑・美術工芸・書・写真・短歌・俳句合わせて125点が展示されました。来場者は、展示された作品をルーペなどを使い細部まで鑑賞していました。



作品に見入る来場者



地域の価値を見直せた元気塾

横田地域を元気に 講師を招き活性化を模索

まちづくり元気塾フォローアップは11月22、23日、横田公民館で開かれ、約25名が参加しました。これは横田地域を考える会（滝沢澄夫会長）が東北電力㈱の支援で岡崎昌之法政大学教授などのパートナーの派遣を受けて実施しているものです。元気塾では、今後の活動や、地域全体で取り組むためにどうすればいいかななどの意見が活発に出されました。

丹精込めて作られた 秋野菜が並ぶ

無人販売所のありがとうセールは11月23日、会津川口駅前で開かれました。町無人販売所生産者協議会の五ノ井和彦会長が、あいさつし販売を始めました。販売所には新米、里芋やキャベツなどが並びました。また、来場者には豚汁とゆで卵が振る舞われ、温かい豚汁に舌鼓を打っていました。



お目当ての野菜を購入する来場者

お知らせ

人事

民生児童委員が 改選されました

金山町民生児童委員が任期満了に伴い改選されました。

委員は、次の名簿のとおりで、任期は12月1日から3年間です。(敬称略)

民生委員は、それぞれの地域において、住民の相談に応じ必要な援助を行い、社会福祉の増進に努め、児童委員を兼ねています。

児童委員は、地域の子どもたちが元気に安心して暮らせるように、子どもたちを見守り、子育ての不安や妊娠中の心配ごとなどの相談や支援などを行います。主任児童委員は、児童に関することを専門的に担当する役割を担います。

地区	氏名	担当地区	地区	氏名	担当地区
川 口	栗城 篤義	川口	下大牧	諏江 康幸	上大牧・下大牧 高倉・三更
川 口	星 まさい	川口	沼 沢	若林 虎一	沼沢・太郎布
小栗山	諏江祥太郎	小栗山	横 田	渡部 秀子	横田
玉 梨	船城 ミネ	八町・玉梨	上横田	栗城 元一	上横田
西 谷	黒川 廣志	西谷	大 塩	渡部 利子	大塩・土倉
本 名	渡部 喜市	本名・橋立	大 塩	横山 道伸	大塩・土倉
本 名	栗田 道代	本名	滝 沢	菅家 仁	滝沢・田沢
大 志	井草 勲	大志	山 入	須佐 政孝	山入
板 下	鈴木 茂	板下	越 川	中丸みゆき	越川・西部
上 田	星 リキ子	宮崎・上田	板 下	山口 京子	主任児童委員
水 沼	五ノ井都美枝	水沼・大栗山・福沢	越 川	横田 直子	主任児童委員

今月の納税

●町民健康保険料
●国民健康保険料
●後期高齢者医療保険料
●介護保険料
●保育料

12月5日
5月5日
5月5日
4月5日

納期限

12月27日まで
納め忘れにご注意ください

募 集

やまひだ35号 原稿募集

やまひだ編集委員会では、やまひだ35号の原稿を次のとおり募集します。

▼募集作品

俳句・短歌・川柳・詩・エッセイ・創作など

▼応募資格

金山町民及び出身者ならどなたでも投稿可能

▼原稿締切

1月20日(木)

▼発行予定

3月末日

※投稿料や申込先など、詳しい内容は、次のところにお問い合わせてください。

◎問い合わせ

やまひだ編集委員会
(中央公民館内)

☎5415361

これからの予定

★12月★

▼15日(水)

・運転免許更新

▼21日(火)

・膝腰痛予防教室

午前9時30分
横田公民館

▼22日(水)

・小中学校2学期終業式

▼23日(木)

・フェアリーランドかねや
マスキー場オープン

午前10時

★1月★

▼3日(月)

・新春のつどい

▼4日(火)

・新春名刺交換会

午前10時30分

▼11日(火)

・小中学校3学期始業式

▼13日(木)

・行政相談

午前10時
金山町役場

・膝腰痛予防教室

午前9時30分
横田公民館

いきいき生活倶楽部 参加者募集



沼沢湖水まつりの灯ろうづくり

▼対象者
おおむね65歳以上の方
参加費

1回850円（弁当持参の方は150円）

※開催する曜日など詳しいことは、次のところにお問い合わせてください。

◎問い合わせ

金山町社会福祉協議会
（ゆうゆう館内）

☎55-3336

案内

子ども向け映画鑑賞会

中央公民館とNPO法人
奥会津金山あそびのがっこ
うでは、映画鑑賞会を次の
とおり開催します。

▼日時

12月18日（土）

午前10時～午前11時30分

▼場所

御神楽館

▼上映作品

- ・ちびまるこちゃん
- ・ゲゲゲの鬼太郎
- ・アンパンマン

▼入場料

200円（小学生以上）

◎問い合わせ：中央公民館

☎54-5333

農業委員会選挙人名簿 登録申請書について

この申請書は、申請資格のある方からの申請に基づき毎年調整するものです。次の要件に全て当てはまる方は、必要事項を記入して区長へ提出してください。

▼対象者

- ・町に住民登録している方
- ・満20歳以上の方
- ・10アール（1反歩）以上の農地で耕作を営む方（またはその方と同居する親族で年間約60日以上耕作する方）

▼提出期限

1月4日（火）

◎問い合わせ

金山町農業委員会

☎54-5321



新米の収穫作業

身体障がい者相談会を 開催します

福島県障がい者総合福祉センターでは、身体障がい者相談会を次のとおり開催します。相談会への参加には、事前に申し込みが必要です。

▼日時

1月19日（水）
2月2日（水）

午後1時～午後3時

▼場所

身体障害者療養施設アガッセ（会津若松市）

▼担当医師

福島県立医科大学会津医療センター準備室整形外科 岩渕真澄准教授

◎問い合わせ

住民福祉係

☎54-5131

ご寄付に感謝

ふるさと応援寄付金

次の方から金山町ふるさと応援寄付金をいただいています。

- 神奈川県横浜市の平川雄二さんから3万円
- 東京都目黒区の佐々木和雄さん（大志出身）から50万円

広報送付に対して

- 東京都三鷹市の雪下洋一さんから5千円
- 東京都江戸川区の渡辺幸子さんから5万円
- ご寄付は金山町の自然環境の保全、地域活性化や教育分野などの事業に活用させていただきます。
- 埼玉県鳩ヶ谷市の岩本照子さんから1万円
- ご寄付は広報紙の充実に活用させていただきます。ご協力ありがとうございます。

年末年始の交通安全 県民総ぐるみ運動

▶期間

12月10日（金）～1月7日（金）

▶スローガン

ちょっと待て たった一杯 危険はいっぱい

除雪作業が始まります

冬の足音が聞こえる季節になりました。町では、生活道路の確保のために除雪作業を行います。今シーズンの除雪体制についてお知らせします。



除雪会議にのぞむ運転手たち

除雪作業にご協力を

町では、直営と委託による除雪体制を敷き、皆さんの生活道路の確保に努めます。降雪量が多い時は、早朝からの作業になり、騒音や除雪作業が間に合わないことなどでご迷惑をおかけします。

除雪作業には、雪押し場の確保が必要です。みなさんのご理解とご協力をお願いします。

また、雪で埋没してしまふ重要なものには、旗竿などの目印をつけて、除雪車の運転手が確認できるようにしてください。

除雪車の出動基準

町の除雪車は、次の基準で出動します。

▼新雪除雪

- ・路上の積雪が15センチメートル以上するとき
- ・吹きだまりができ交通に支障を来すとき

▼路面整正

- ・圧雪路面に極端な凹凸ができ、交通に支障を来すことが予想されるとき

▼拡幅除雪

- ・必要な車道幅員の確保が困難になったとき
- ・今後の除雪に備え必要と判断したとき

町の除雪作業や消雪道路に関することは、次のところにお問い合わせください。

◎問い合わせ：建設係

☎ 54-5311

除雪作業従事者

今シーズンの町直営除雪運転手及び町委託業者と担当する主な路線は、次のとおりです。（敬称略）

▼町直営除雪運転手

- 川口・大志
- 栗城 澄雄
- 長谷川 義二
- 長谷川 廣海
- 青柳 成朋
- 横山 一男
- 小栗山 梅男
- 栗田 英男
- 長谷川 英男
- 中川 庄吉
- 栗城 伸一
- 佐藤 伸一
- 水沼・上田・上大牧
- 大竹 勤
- 渡部 新
- 沼沢・大栗山
- 栗城 孝志
- 五十島 守正
- 横田・土倉・西部
- 長谷川 徹
- 須佐 勉
- 横田・上横田
- 若林 明雄
- 横田 浩志
- ロータリ
- 中丸 謙公
- 三瓶 宏正

除雪に関する緊急連絡先

場 所	電話番号
建設係	54-5311
道路管理センター（中川）	55-3234
横田除雪車庫	56-4836
宮下土木事務所（国道・県道）	52-2311

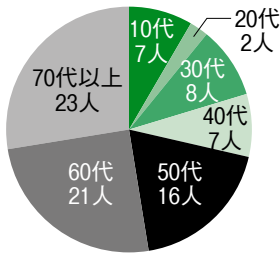
▼町委託業者

- 八町・玉梨・西谷 栗城建設(有)
- 本名・橋立 大和建設工業(株)
- 三更・高倉・沼沢 佐久間建設工業(株)
- 大塩・滝沢・田沢・山入 国道歩道(横田・上横田) 山十建設(株)
- 国道歩道(川口) (有)金山ガス
- 国道歩道(横田・越川) (有)会津金山運輸

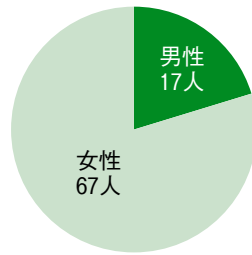
地球に優しく

1. アンケート回答者

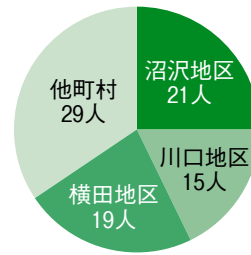
①年代



②性別

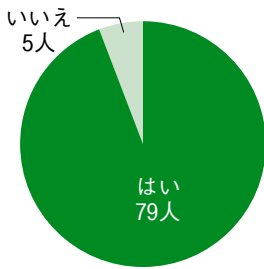


③地区

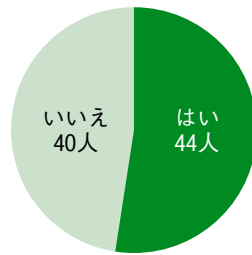


2. 節電について

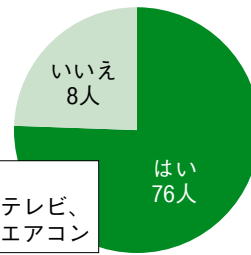
①こまめに電気は消していますか？



②外出時、または就寝時にテレビの主電源を切っていますか？



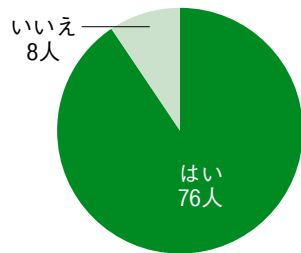
③家電の「エコ製品」などをご存知ですか？



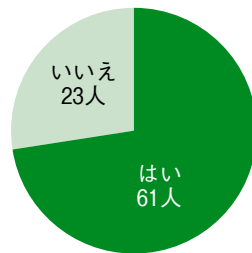
具体的例
洗濯機、テレビ、
冷蔵庫、エアコン

3. 節水について

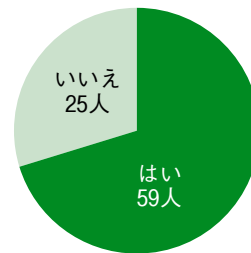
①洗面時、又は台所仕事のときに節水を心がけていますか？



②入浴は家族で間をおかずに入るように心がけていますか？

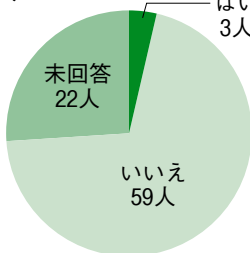


③風呂の残り湯を洗濯などに利用していますか？

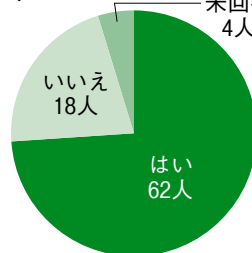


4. 自動車について

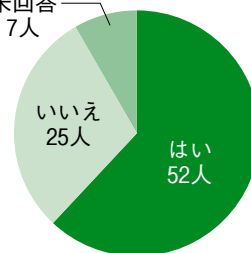
①信号機停止時にエンジンを切りますか？



②近所には歩きか自転車を使用しますか？



③相乗りを心がけていますか？



10月24日のかねやま健康と福祉まつりで、保健推進委員会がエコロジ（地球環境に配慮した生活）に関するアンケートを実施しましたので結果をお知らせします。

大きな単位のエコも重要

エコについて次のような意見が出ました。

- テレビなどの家電製品をエコ商品にすることはいいことだ。

- 家庭でのエコも大切だが、もっと大きな単位で考える必要がある。
- 冬のライトアップなどは本当に必要か。

自動車のエコ意識に課題

今回は、昨年度のアンケートでエコバックは浸透しているという結果が出たため、自動車に目を向けてアンケートを作成しました。節電や節水は昨年同様にエコの意識が高まっていると考えられますが、自動車については、停止時にエンジンを切っている方は少ないことが分かりました。各種報道でもエンジンを切ることでエコにつながるという放送をしており、環境を守るうえでも今私たちにできることを行うことが大切だと考えます。今後も皆様のご協力をお願いします。

会津坂下消防署 金山出張所からのお知らせ

火災予防の年末年始特別警戒

▶期間

12月15日(水)～1月15日(土)

▶注意点

- ・暖房器具は取扱説明書を必ず読む。
- ・給油するときは、必ず火を消す。
- ・ストーブの上に洗濯物を干さない。
- ・寝るときや外出するときは、必ず火を消す。

会津坂下消防署金山出張所

多重債務者相談窓口

福島県財務事務所では、改正貸金業法に関するお問い合わせや借金を抱えお悩みの方々からの相談に応じています。

借金はさまざまな方法で解決できます。お気軽にご相談ください。

▶受付時間

月曜日～金曜日（祝祭日、年末年始を除く）
午前8時30～午後5時15分

◎問い合わせ

財務省東北財務局福島財務事務所

☎024-533-0064

板下で 除雪機械を購入

このほど、板下地区で、全国自治宝くじの普及広報事業費を財源として、財団法人自治総合センターが実施するコミュニティ助成事業を受けて小型除雪機械を購入しました。

この除雪機械は、この冬から板下地区の歩道や公共施設、一人暮らしの高齢者世帯の除雪作業に活用され、住みやすい地域づくりに役立てられます。



地域の除雪に役立てられる除雪機械

緑のふるさと協力隊活動報告

vol.4

9月5日、山入近隣会芸能発表会がありました。山入では、地区の人が協力して舞台で本格的な発表をしていました。私も裏方でお手伝いをしました。仕事以外で何かをやること、何かに打ち込むことができることは素晴らしいことだと思います。

特に、この歌舞伎は先人から伝えられてきたもので、それを演じることは、先人への感謝の意も込められているような気がします。当日来ていたお客さんもととても喜んでいただいています。開催することは本当に大変だと思いますが、この伝統芸能は続けてもらいたいと思います。

更に山入地区では、磨崖仏まつりに招待していただき、新米で作ったおもちをごちそうになりました。横田公民館文化祭の芸能発表会で司会を任されたこともあり、名前と顔を覚えてもらえていました。まつりでは、野菜の品評会も見学させてもらいました。



初めて体験したソバぶち

また、大志地区では、「ソバぶち」を体験させてもらいました。脱穀機を通して残っているソバの実を木の棒で叩く作業です。昔は全部を棒で叩いて実を落とすしていたと聞き、とても根気のいる作業だと思いました。一緒に作業をした皆さんも「みんなで作るのは楽しいね」と話していました。一服の時間は、柿を食べたりソバ打ちの話をしたりしてとても楽しい時間を過ごすことができました。

境もえ子

☆ あたらしい本が入りました ☆

一般向け テンペスト

池上永一 著 (角川書店)

～美と教養と見栄と意地が溢れるサンゴ礁の五百年王国は悩んでいた。少女真鶴は、憧れの王府を救おうと臣官と偽り行政官になって大活躍。しかし待ち受けていたのは島流しの刑だった～

児童向け ハナさんのおきゃくさま

角野栄子 著 西川おさむ イラスト (福音館書店)

～森の入口にひっこした、ひとり暮らしハナさんは、とってもおもてなし上手です。おきゃくさまがすごく待ち遠しい。山ばあさんにおばけの子。さあ、いっしょにあそびましょう～

一般向け 免疫力を上げる「食」の本 (オレンジページ)

～私たちの体は年齢とともに変わり、免疫力も自然に変化します。食は加齢 (エイジング) と上手につきあうための、よきサポーター。体にいいものを選び賢く食べましょう～

◆ 図書館の利用状況 (11月分)

月刊貸出冊数 88冊
(うち児童書 37冊)

県立図書館の本を紹介します。

- 深川にゃんにゃん横丁
宇江佐真理 著 (新潮社)
- 金魚の妖精モリー
デージー・メドウズ 著
(ごまぶっくす)
- はじめてのお菓子作り
野間佐和子 著 (講談社)

貸し出しは1人3冊まで、貸し出し期間は2週間です。土曜日でも利用できます。

◎ 問い合わせ 中央公民館

☎ 54-5360

あの人この人

11月届出 (敬称略)

こんにちは赤ちゃん

該当はありませんでした。

お二人で幸せに

該当はありませんでした。

霊よ安らかに

五十島	トミエ (94歳)	沼	沢
山内	俊伸 (84歳)	川	口
長谷川	庄三郎 (86歳)	玉	梨
若林	敬子 (93歳)	本	名
小林	ハルノ (85歳)	本	名
青柳	喜作 (96歳)	本	名

※このコーナーに掲載を希望されない方は、届け出時に申し出て下さい。

金山町の人口 (12月1日現在)

世帯数	1,142世帯 (±0)
人口	2,587人 (-4)
男	1,218人 (-2)
女	1,369人 (-2)

※ () 内は先月比

診療所歯科だより



口臭 その1

市川公久 歯科医



最近では、口臭外来という科ができるほど口臭を気にされる方が増えています。口臭そのものが全くない人はいません。あくまでも他人が不快感を持つかどうかの問題です。

原因は、大きな虫歯の中で腐敗菌が増殖するもの、歯槽膿漏で歯茎から膿が出ているものや入れ歯や自分の歯を磨かないものなどさまざまです。

また、口の中には問題が無くても腸内異常発酵や便秘により腸内ガスの匂い成分を腸が吸収し、それが血液にのり肺で換気するときに呼気にガスのにおいが混ざり、息がガス (おなら) のようなにおいを持つ場合もあります。これは若い女性に多い症例です。

ネギ類やニンニクのにおいがする場合もこのように口の中からと言うよりも肺から上がってくるものになります。また、唾液の分泌量の低下や空腹時にも酸性の口臭がでます。

◎ 問い合わせ…金山町国保診療所

☎ 54-2031

農業の振興に功労

菅家 精志 さん(上横田)

旭日単光章を受章した菅家さん

今月は、平成22年秋の叙勲で旭日単光章を受章した菅家精志さん(上横田)に受章の感想や農業への思いを伺いました。

周囲に感謝

「叙勲を受けた感想は正直言って驚きと戸惑いがあります。これも、今まで長年にわたって支えてくださった方のおかげだと思っています。皆さんには本当に感謝しています」と菅家さんは受章の感想を話します。

記憶に残る仕事

「農業委員になって21年がたちました。あつという間に過ぎていき、感慨深いものがあります。一番印象に残っているのは、米の輸入問題の時のことです。東京などで輸入の反対運動をしたことは今でも鮮明に覚えています。」

町内のことだとユリの球根栽培やニラの栽培など、大規模な仕事のことなどがあると思いますが「思い出しに残っています」と長年にわたり町の農業を支えてきた力強い姿がうかがえます。



農地の適正利用をパトロール

これからの町の農業

「町に農業生産法人(株)奥会津金山大自然ができました。生産法人には、農業の経験と知識が豊富にあると思います。ここで、農産物の生産・加工・販売を担うことができるのは町の活性化にもなるし、町の発展にもつながると思います。」

しかし、これには生産法人に関わる人だけではなく町民全体の後押しが必要だと思っています。農業の成果は、1年や2年では現れにくいものです。長い目で見ることも大切だと思います」と菅家さんは町のこれからを見据えます。



生涯学習のマスコット
マナビイくん

地域で子どもを育てる輪が広がっています

放課後子ども教室では、子どもの安全で安心な居場所づくりとともに、地域の中でいろいろな人とかわかることで、心豊かで健やかに成長する環境づくりをすすめています。

今年度のよこたふれあい教室では、地域の方の指導のもと、ほうき作りとみそ作りに取り組んでいます。どちらも植物を育てることから始まりました。6月に、ほうき草と大豆の種をまき、夏の除草、秋の刈取りと天日(陰)干しを経て約半年かけて収穫しました。

特にほうき草は約2メートルにも成長するため、雨風に当たると倒れやすく、支柱を当てて起こすのにも苦労しました。ほうき作りは、来年1月頃に行う予定です。

みそ作りは、渡部麴店(横



完成が待ち遠しいみその仕込み

田)の渡部真明さんを講師に仕込み作業を行いました。仕込んだみそは1年間寝かせます。子どもたちは、来年の文化祭での試食が待ち遠しい様子でした。

地域のたくさんの方に支えられて子どもたちは確実に成長しています。これからも地域の子育ての輪が更に広がるようにご協力いただける方を募集しています。

◎問い合わせ：中央公民館
☎5415360

生涯学習
だより

160